



このQRコードは
メーカー管理用です。

保証書付

アッパーキャビネット TSF-405、TSF-415 TSF-406、TSF-406S

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき
誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。

この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめ
ご了承ください。
転居される場合、次に入居される方にこの説明書と保証書をお渡しください。

もくじ

安全上のご注意	1
各部の名称	5
ご使用方法	6
お手入れ方法	7
修理を依頼される前に	11
アフターサービスについて	12
保証書	14

●安全上のご注意（必ずお読みください。）

- ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号の説明

警告 「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」

注意 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」



..... 「注意しなさい！」（上記の『警告』『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）



禁止

..... 「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）



分解禁止

..... 「分解してはいけません！」



指示実行

..... 「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）

⚠ 警告

ストーブやヒーターなど熱を発生するものの近くに設置しないでください。

※変色や変形、火災をおこす恐れがあります。



禁止

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。

※破損やケガをする恐れがあります。



分解禁止

商品が破損したり、ガタついたり、あるいは取付がゆるんだ状態でのご使用はしないでください。すぐにお取り替え修理依頼してください。

※落下の恐れや破損部位でのケガの恐れがあります。

※キズやヒビが入った状態で使用すると破損につながり、ケガをする恐れがあります。



禁止

扉にぶらさがったり、大きく開けすぎないでください。

※扉が外れてケガをする恐れがあります。特に、小さいお子さまのいるご家庭ではご注意ください。



禁止

スライド丁番の調整の時は、Aねじ、Bねじ、Cねじ、以外のねじを絶対にゆるめないでください。

(扉(スライド丁番)の調整は、本紙P.8参照)

※扉が落下し、ケガをする恐れがあります。



禁止

⚠ 注意

天板の上に物品をのせないでください。

※落下によりケガをする恐れがあります。



禁止

キャビネットの棚に物品を過剰にのせないでください。

※破損や落下によりケガをする恐れがあります。

(棚の許容積載量は、本紙 P.6 参照)



禁止

キャビネットの棚に転がりやすい物は置かないでください。

※破損や落下によりケガをする恐れがあります。



禁止

棚板につかまつたり、乗ったりしないでください。

※破損や落下によりケガをする恐れがあります。



禁止

扉が傾いたり、ガタついているときは、丁番のねじを締めなおしてください。

※扉が落下し、ケガをする恐れがあります。



指示実行

酸性・アルカリ性および塩素系の洗剤類、ベンジン、シンナー、ラッカー、アルコール類の溶剤や油剤や油類を使用して、製品をふかないでください。

※変色や変質、変形の恐れがあります。



禁止

直射日光が当たる場合は、必ずカーテンなどでさえぎってください。

また、スポット照明や殺菌灯を直接当てないでください。

※変色や変形の恐れがあります。



禁止

■故障を起こさないために守ってください。

商品にもたれたり、たたいたり、強い衝撃をあたえたり、固いものをぶつけたり、冷水・熱湯などをかけたりしないでください。

※破損やケガの恐れがあります。

商品内部に水をこぼさないでください。

※木が水を含み傷む恐れがあります。

商品を水で濡らしたり、常時湿度の高い状態にしないでください。

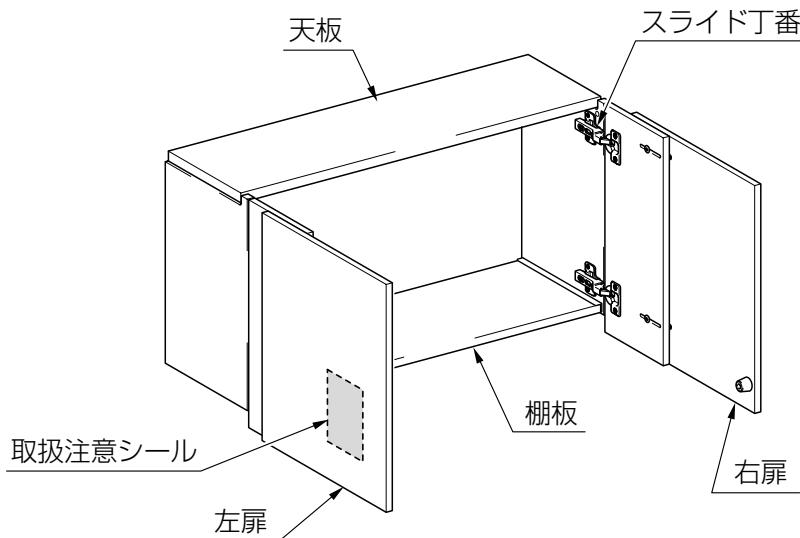
また、濡れたぞうきん等を本体上に長時間置いたり、収納部に収納しないでください。

※木が傷む恐れがあります。

●各部の名称

- この商品は便器上のデッドスペースを収納として有効活用できる
アッパー・キャビネットです。
- トイレットペーパー等のストック用品を収納でき、トイレをすっ
きり整理整頓できます。

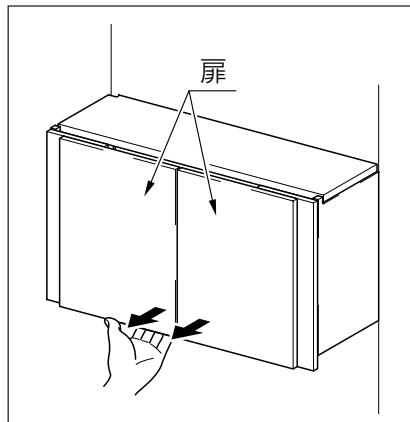
各部の名称



●ご使用方法

1. 扉の開閉

- 扉の開閉は、扉の下部を持って行ってください。



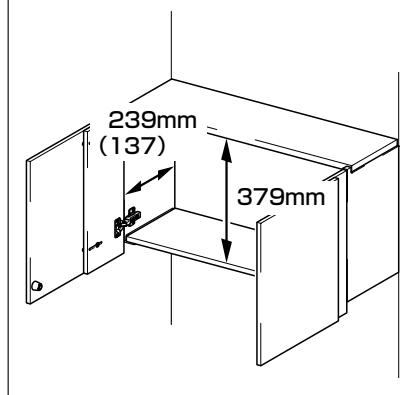
2. 収納

- キャビネット内は、洗剤、トイレットペーパー、生理用品等のストック用品が収納できます。

●棚の許容積載量

TSF-405	10Kg以下
TSF-406	
TSF-415	
TSF-406S	5Kg以下

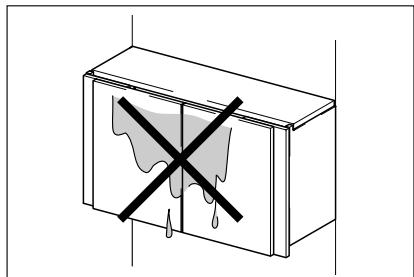
() 寸法は TSF-406S を示す。



●お手入れ方法

いつまでもご愛用いただくために普段のお手入れは、次のことに注意してください。

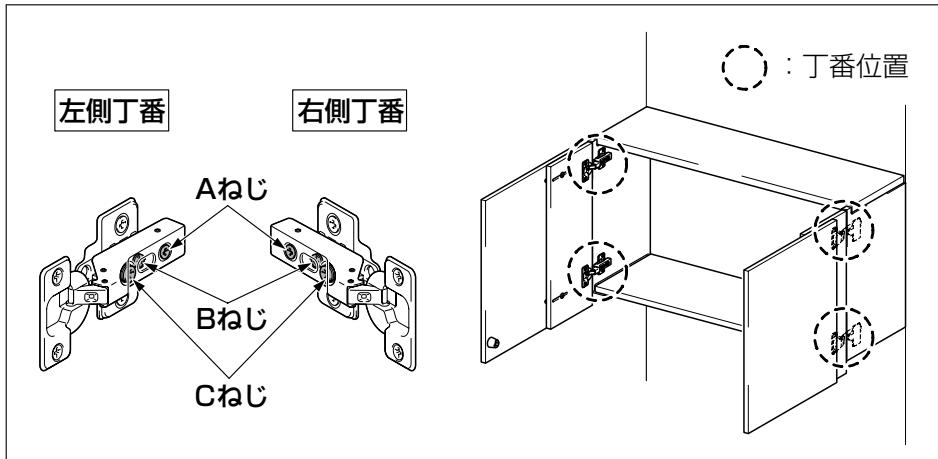
- キャビネット本体は、固くしぼったぬれふきんでふいてください。
汚れがひどいときは薄めた中性洗剤を湿らせた布でふき、つぎに固くしぼったぬれふきんでふいてください。
- キャビネット本体は、水ぶきしないでください。また木部に水がかかつた場合は、すみやかにふき取ってください。
※木が水を含み、傷む恐れがあります。
- 商品の表面を傷める恐れのある以下のものは使用しないでください。
 - ・クレンザー、磨き粉等の粒子を含んだ洗剤
 - ・酸性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系漂白剤
 - ・ナイロンたわし、ブラシ等
 - ・シンナー、ベンジン等の溶剤
- キャビネットには強酸・強アルカリの洗剤液がかからないようにしてください。
※表面が変色したり、傷む恐れがあります。
- 収納部は汚れた状態で放置しないでください。
※においやカビ、サビの原因になります。
- 洗剤類を収納部で保管する場合は、必ず容器のキャップをしっかり閉めてください。
※洗剤の液漏れや気化により、収納部を侵し、腐食やひび割れ、変色などの原因になります。



■扉(スライド丁番)の調整

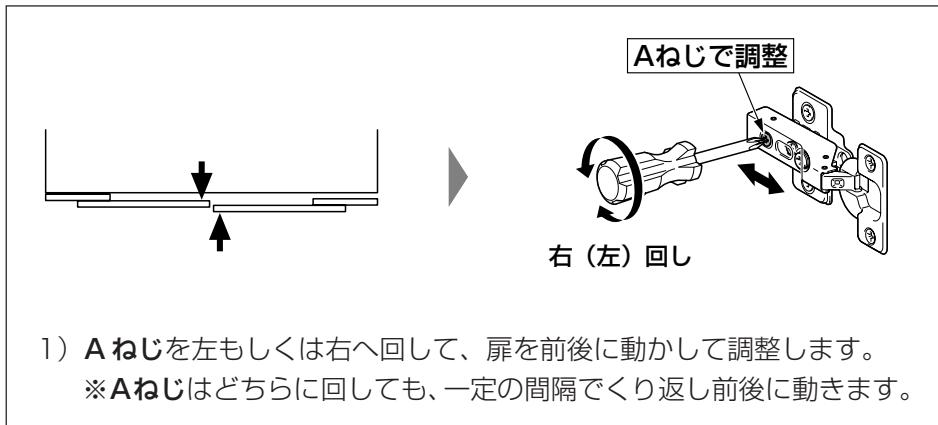
長期使用時等で扉がずれてしまった場合、スライド丁番で調整します。

※調整する際はプラスドライバーをご使用ください。



調整方法

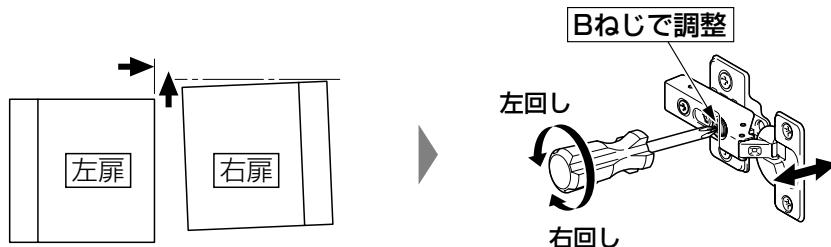
1. 扉が前後にずれているとき



1) Aねじを左もしくは右へ回して、扉を前後に動かして調整します。

※Aねじはどちらに回しても、一定の間隔でくり返し前後に動きます。

2. 扇のすき間が上下で違うとき



- 1) Bねじを左もしくは右へ回して、扉を上下に動かして調整します。
右扉の場合：右に回すと上へ、左に回すと下に動きます。
左扉の場合：右に回すと下へ、左に回すと上に動きます。
- 2) 扇を閉めて確認します。
- 3) 正しい位置になるまで1)、2)をくり返します。

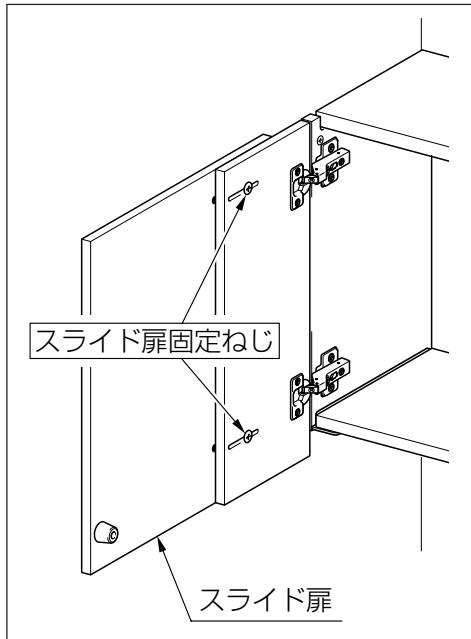
3. 扇が上下にずれているとき



- 1) Cねじを左もしくは右へ回して、扉を上下に動かして調整します。
右扉の場合：右に回すと上へ、左に回すと下に動きます。
左扉の場合：右に回すと下へ、左に回すと上に動きます。

■スライド扉

- スライド扉がゆるんだ場合、内側2カ所のスライド扉固定ねじを締めつけてください。



●修理を依頼される前に

故障かなと思ったら、修理を依頼される前に下記事項をご確認ください。

現象	原因	処置
扉ががたついている。	スライド扉の固定ねじがゆるんでいる。	スライド扉固定ねじを増締めします。 (P.10) 増締めした後、扉がずれたら P.8、9の方法で調整します。
扉の高さがずれている。	丁番がゆるんでいる。	扉のずれを調整します。 (P.8、9)
扉のすき間が上下で違っている。		
扉が前後にずれている。		

※上記処置で故障が直らない場合は、取扱店またはLIXIL修理受付センターへご相談ください。

●アフターサービスについて

1. 修理サービスを依頼される前に

「修理を依頼される前に」の項(P.11)を参照して確認してください。



警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。

※発火したり、破損やケガをする恐れがあります。



分解禁止

2. 保証書と保証期間

この商品は保証書がついています。保証書は、取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたします。記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は取付の日から2年間です。

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

3. 修理を依頼されるとき

〈保証期間中は〉

- 修理に際しては、保証書をご提示ください。
- 保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

〈保証期間が過ぎているときは〉

- 修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料にて修理させていただきます。

〈修理料金は〉

- “技術料” + “出張料” + “部品代”で構成されています。

〈連絡していただきたい内容〉

- | | |
|-------------------------------|-----------|
| 1. ご住所、ご氏名、電話番号 | 2. 商品名 |
| 3. 品番（キャビネット内側の品番ラベルをご確認ください） | 4. ご購入日 |
| 5. 故障内容、異常の状況 | 6. 訪問ご希望日 |

4. 部品の保有期間について

当社は商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）を製造打切り後最低6年保有しています。この部品保有期間を修理対応可能の期間とさせていただきます。

保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますのでご相談ください。

5. アフターサービス等についておわかりにならないとき

取扱店またはお客さま相談センター（保証書に記載のフリーダイヤルをご利用ください）へお問い合わせください。

個人情報保護について

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求めの取扱店に修理をご依頼ください。

※ 品番・取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名 :	アッパー キャビネット	(品番 :)
保証期間	取付日より 2 ヶ年	取付日	年 月 日
お客さま	おなまえ おところ	店名 無効	
	おでんわ ()		

お客さまへ

- ・保証書は再発行しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。
- ・お客さまにご記入いただくこの保証書の個人情報につきましては、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます。

無料修理規定（保証規定）

- 「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
- 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
- ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合は、取扱説明書に記載のお客さま相談センターまたはLIXIL修理受付センターにご相談ください。
- 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。（免責事項）
 - 用途以外（車両、船舶及び使用頻度が極度に高い業務用等）に使用した場合の故障及び損傷等の不具合
 - 指定業者や施工説明書等に基づかない施工及び工事に起因する不具合
 - お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障及び損傷等の不具合
 - 専門業者以外による移動・修理・分解などに起因する不具合
 - 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）等製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合
 - 経年変化使用に伴う外観上の現像（塗装の色あせ、もらい錆等）または使用に伴う消耗部品の摩耗などにより生じる不具合
 - 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境及び公害環境（煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス）に起因する不具合
 - 小動物（犬、猫、ねずみ、昆虫等）の行為または蔓（つる）や根などの植物の害に起因する不具合
 - 天災地変（火災、爆発等事故、落雷、地震、噴火、風水害、津波、地盤沈下、凍結、雪害等）に起因する不具合による故障および損傷
 - 戦争・暴動等破壊行為または犯罪等の不法行為に起因する破損や不具合
 - 自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・かび等の現象
 - 保証書の期限切れまたは提示がない場合
 - 本書にお取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明の場合、お買い求めの取扱店または取扱説明書に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。
- 修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後6ヶ年です。

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問い合わせは、
お客さま相談センターまで

TEL ☎ 0120-179-400

FAX ☎ 0120-179-430

※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用になれない場合がございます。下記番号をご利用ください。

TEL 0562-40-4050 FAX 0562-40-4053

受付時間：平日 9:00～18:00

土日・祝日 9:00～17:00

（ゴールデンウィーク・夏期・年末年始の休みは除く）

修理のご依頼は（本書の「アフターサービスについて」をお読みください）
お求めの取扱店またはLIXIL修理受付センターまで

TEL ☎ 0120-179-411

FAX ☎ 0120-179-456

受付時間：9:00～19:00 (365日受付)

ホームページアドレス <http://www.lixil.co.jp/support/>

株式会社 LIXIL

ホームページアドレス <http://www.lixil.co.jp/>

GSU-1188A (20051)